

滋賀県醒井養鱒場

美しい渓谷に囲まれた施設で、魚に親しもう！ 魚について学習しよう！！

1878年（明治11年）に設立された、日本で最も歴史あるマス類養魚施設の一つです。霊仙山（1094m）山麓の鍾乳洞から湧き出る清水を使って、イワナやアマゴ、ニジマスを広い敷地内の大小の池で育て、県内の河川や養殖場に出荷しています。さかな学習館での展示を通じたマス類についての勉強や、魚とのふれあい体験、餌やり体験など、気軽に魚とふれ合えます。



●所在地 米原市上丹生
TEL 0749-54-0301
FAX 0749-54-0302
E-mail jfssamegai@zb.ztv.ne.jp
ホームページ <http://www.zb.ztv.ne.jp/jfssamegai/>

●利用時間 3～6月、10～11月 8:30～17:00
7～9月 8:30～18:00
12～2月 8:30～16:00

●定休日 無休（年末年始以外）

●料金 大人 450円
高校生・大学生 250円
小学生・中学生 無料

●個人・団体対応
個人で利用できます。団体の場合見学だけなら何名でも利用できますが、ビデオ上映をご希望の場合は、40名までとなります。

●アクセス

<公共交通機関>

JR 東海道本線「醒ヶ井駅」下車、バス終点「醒井養鱒場」下車

<自動車>

名神高速道「米原IC」より東へ15分

<駐車場有料>

大型バス	1500円
マイクロバス	1000円
普通自動車	400円

●場内や周辺にマス料理店あり

●[滋賀県醒井養鱒場の地図はこちら](#)
(外部のホームページへリンクします)



施設概要

- さかな学習館
巨大ニジマスやチョウザメなどの水槽展示、マスの生態についての展示、ビデオコーナーがあります。
- 養成池
各成長段階のニジマス、イワナ、アマゴなどが養成されています。
- 採卵室
6月下旬～7月下旬または10月～12月に採卵作業を見学できます。
- ふれあい河川
大型ニジマスやチョウザメに直接ふれ合える河川です。
- つり場
有料で竿と餌が借りられます。釣った魚は全て買い取りです。
- 梅花藻・ハリヨ池
滋賀県東部平野、岐阜県一部の湧水地にのみ生息するトゲウオ科の淡水魚ハリヨと、清水でしか見られない梅花藻が観察できる池です。



さかな学習館



養成池

団体向け活動プログラム

- 魚とのふれあい体験（夏季）
ふれあい河川で直接魚とのふれ合いが楽しめます。
- スタンプラリー
場内の各ポイントで各種淡水魚のスタンプを押します。
- 魚の餌やり
- ★希望により養鱒場の養殖・研究事業、歴史についての紹介ビデオ(15分間か20分間)が上映されます。

★団体の活動事例（半日～1日）

- ・魚とのふれあい体験(夏季)
- ⇕
- ・スタンプラリー
- ⇕
- ・魚のえさやり

イベント

★有料、要予約

- 夏休み親子さかな教室
(夏休み期間中10回実施)
マス類養殖の学習や魚たちとのふれあいを通じて、水産業への理解をより一層深めてもらうための体験教室を実施しています。
(内容)
 - ・マス釣り体験
 - ・餌やり体験
 - ・池に入って魚とのふれあい体験
 - ・マスの解剖やビデオによる魚の学習
 - ・湧き水で育てたマス料理の食体験
- ★定員、内容、料金等、詳細はお問い合わせください。



餌やり体験



マス釣り体験



ニジマスの解剖

出前講座

水産や養殖関係の専門的な内容についての研修をご希望の方は、お問い合わせください。



取材者 佐藤のおすすめ!

森と清流に囲まれた施設は、歩いているだけでも空気の清らかさを体感できます。このすばらしい環境の中、子どもたちはチョウザメやマスが泳いでいるふれあい河川で、水の冷たさも忘れ、夢中で魚の感触を楽しんでいました。

魚についてのより詳しい学習なら、夏休みの親子さかな教室への参加で、魚の体の仕組みや生態について詳しく教えていただけます。

施設スタッフ“K”のひと言

自然の谷間、清流、森林浴を体感しながら、子どもたちは魚とともに遊び、そして学習します。楽しみながら学んだ体験は次の世代へと伝えられ、自然環境を守る行動につながると思います。

広い施設は見学だけでなく、何名でも受け入れられますので、家族のレクリエーションだけでなく、学校の環境学習にもご利用ください。